

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので、結果を送付いたします。
 検鏡の結果、赤潮原因プランクトンであるコクロディニウム属が最大1細胞/ml、ゴニオラックス属が最大5細胞/ml観察されました。コクロディニウム属については、魚類の斃死を引き起こす可能性がある種であるため、飼育魚の状態や水色に十分注意してください。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、海水1ml のプランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム属	ヘテロカプサ サーキュラリスカーマ	ゴニオラックス属
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	(細胞/ ml)		
藻津① (別図⑨) 採水時間 9:21 透明度 - m	15.0	17.8	34.5	6.3	0	0	0
大島中央① (別図⑤) 採水時間 9:33 透明度 - m	5.0	17.8	34.4	6.5	0	0	0
小筑紫中央① (別図⑬) 採水時間 9:41 透明度 - m	5.0	17.9	34.5	6.4	0	0	0
栄喜奥 (別図②) 採水時間 9:59 透明度 - m	3.0	17.5	33.7	7.0	1	0	5
青瀬山 (別図③) 採水時間 10:05 透明度 - m	3.0	18.0	34.2	7.1	0	0	4
弘浦② (別図①) 採水時間 10:17 透明度 - m	3.0	18.0	34.3	6.7	0	0	0

「赤潮・貝毒プランクトンの調査について」は当所ホームページ内の

「宿毛湾赤潮情報」(URL : <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040406/akasio.html>)においてもご覧いただけます。